

おだわらの未来をデザインする 100人ワークショップ 参加者募集!

小田原駅東口に生まれる「新しい市民交流施設」の使い方を考えながら、
そこで生まれる新しいつながりや、自分らしさを地域に活かす方法について語り合う
まちを思う“まちびと”100人によるセミナー&ワークショップを開催します。
企業、団体、市民グループなどの業種や分野、あるいは世代の枠を超えて
それぞれのアイデアや活動を共有しながら、明日の小田原をデザインしませんか。

まちがあなたを求めています

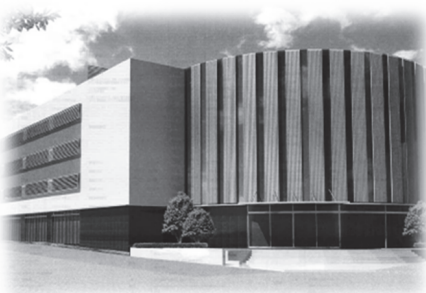
平成27年、小田原駅東口に「新しい市民交流施設」が生まれます。

小田原駅東口お城通り地区再開発事業として、今ある東口臨時駐車場の旭丘高校側に
立体駐車場が建設され、その1階には「新しい市民交流施設」が設置される計画です。

コンセプトは「つながる」

そこは、誰もがふらりと立ち寄れる、新しいまちづくりが生まれる場所。
新しい趣味や学びを見つけたり、業種や分野の違うまちの仲間と出会ったり。
レンタサイクルからまちにつながる観光の拠点であったり、企業と市民が出会う場所。
駅前で活動を広める展示やPRの場であったり、地域を盛り上げる作戦会議室・・・

あなたらしい使い方で、どんな施設が生まれるでしょうか。
あなたの声を聞かせてください。



第1回 「“まちびと”とであう」
2013年10月26日(土)

18:00-20:00

講師: 奥石 範子
(Life Creator Laboratory代表)

第2回 「“まちびと”とつながる」
2013年11月16日(土)

18:00-20:00

講師: 前田 成東
(東海大学 政治経済学部 教授)

第3回 「“まちびと”とえがく」
2013年11月30日(土)

18:00-20:00

講師: 治田 友香
(関内イノベーションイニシアティブ(株)代表取締役)

※各講座は、異なる視点で“まち”を捉える1回完結形式です。
1回のみのご参加も可能ですが、全3回ご参加いただけますと、より“まち”とのつながりが深まります。

参加費 無料

- 会場 小田原市民会館 第6・第7会議室
- 申込
- ・事前申込(前日までにお申し込みを願います)
 - ・申込者多数の場合は先着順となります
 - ・お申し込みは電話・メール・Faxにて(詳細は裏面)



主催: 小田原市
協力: 一般財団法人 小田原市事業協会
NPO法人 市民活動を支える会

「おだわらの未来をデザインする
100人ワークショップ」Facebookページ
<https://www.facebook.com/workshop100>



“まち”を考えることは、
そこに暮らす自分自身を見つめなおすこと。

あなたが、本当はしたかったことができる。
それが“まち”を元気にするはず。
自分ひとりじゃむずかしくても、支えてくれる誰かがいたら、きっとできる。
自分にできることで、誰かに喜んでもらえたら、きっともっと楽しい。

あなたの思いは、“まち”とつながっています。

ほんの少しだけ、暮らしを変えてみませんか。
最初の一步は、きっと出会いです。
おだわらを思う100人の仲間と一緒に、
「あなたらしさが地域に活きる」、そんな場所を創りましょう。



まちづくりにご興味のある方なら
どなたでもご参加いただけます。
小田原市にお住まいの方、
市内でご活動されている方のほか、
市外からのご参加もお待ちしています。



第1回 「“まちびと” と であう

2013年10月26日(土) 18:00 ~ 20:00



紹介：お城通り地区における「市民交流施設」の設置計画について
講演：みんなでまちを「使う」 国分寺100人ワークショップの実践から
ワークショップ：“つながり”から生まれる価値を体感する

講師：興石 範子(こいし のりこ)

Life Creator Laboratory代表。

京都生まれ国分寺育ち。企業組織変革、人材開発コンサルタント。住宅メーカー、外資系IT企業、経営コンサルティングを経て独立。組織の横断プロジェクトを強みとしており、多様な人材が交わることで変化・変革が生まれると考える。企業と地域をつなぐため、活動団体を横につなぐ目的で2012年国分寺市内で市民参画ワークショップ(らぶんじワークショップ)を企画・実施。



らぶんじワークショップの開催風景



らぶんじワークショップ
公式ホームページ
ワークショップの風景
経緯・動画等の紹介

第2回 「“まちびと” と つながる

2013年11月16日(土) 18:00 ~ 20:00



講演：多様な“市民”の力が地域を活かす 市民活動のひろがり
ワークショップ：それぞれの思いと活動を共有する

講師：前田 成東(まえだ しげとう)

東海大学政治経済学部教授

大学院修了後、日本学術振興会特別研究員、(財)行政管理研究センター研究員・主任研究員、山梨学院大学法学部助教授・教授などを経て、2003年4月より現職。2013年4月より政治経済学部長。専攻は行政学で、公共サービスの供給体系、第三セクター、市民活動などについて研究。現在、小田原市市民活動推進委員会委員長、川崎市指定特定非営利活動法人審査会会長、八王子市都市政策アドバイザーなどを務める。



NPO・NGOインターンシップ履修生
による「まちづくりの課題」の発表

第3回 「“まちびと” と えがく

2013年11月30日(土) 18:00 ~ 20:00



講演：まちづくりの思いをカタチにする「ソーシャルビジネス」という方法
ワークショップ：未定(後日Facebook等でお知らせします)

講師：治田 友香(はるた ゆか)

関内イノベーションイニシアティブ株式会社 代表取締役

建設会社、日本NPOセンター、シーズ=市民活動を支える制度をつくる会スタッフを経て、財団法人起業家支援財団へ入職。

2013年3月に同財団事務局長を退職。2010年12月に関内イノベーションイニシアティブ社取締役、2013年6月から現職。

NPO法及び認定NPO法人制度の創設及び改正に向けた運動、地方自治体におけるNPO支援策に関する実態調査、企業の社会貢献プログラム等の企画実施、起業家をめざす大学生等への奨学金給付事業、内閣府による地域社会雇用創造事業の一環でソーシャルビジネス人材育成支援事業などを通じて、営利・非営利の区分けなく起業家支援、プロジェクト支援に取り組む。

2011年3月開設のmass×mass関内フューチャーセンターの立ち上げに参画。地域課題を多様な立場の人たちの対話によって解決する。起業家のインキュベーション施設の運営に挑戦している。(現在入居者70社)



mass×mass関内フューチャーセンター

申込み方法

電話・Fax・メールのいずれかにて、右記の内容を事前にお知らせください。

お申込み・お問い合わせ先：小田原市 地域政策課 <担当:桂(かつら)>

①電話：0465-33-1458

②Fax：0465-34-3822

③Eメール：chisei@city.odawara.kanagawa.jp

※申込み状況等の情報は、随時Facebookでお知らせします。→

※当日は会場にPRコーナーを設けます。チラシ等の配布希望の方は、ご相談ください。

※各回の参加者名簿を作成し、参加者に配布させていただく場合があります。予めご了承下さい。

(その際、電話番号は掲載致しません。差し支えなければ、所属団体または勤務先もご記載ください。)

Facebook URL



お申込み内容(Fax用)

参加者氏名	
電話番号	
参加希望 (希望日に○)	第1回・第2回・第3回
(所属団体 または勤務先)	